

【遊行上人通行人馬繼立て覺 1/2】 第3回 行田の村方文書を読む（澤村）

【解読文（白文）】

覺

御朱印

一 傳馬 五拾疋

内 貳拾七疋人足二代ル

又 貳疋先使入用別紙記

一 人足 五拾人

右者遊行上人来ル四月五日当所

發駕裏書之通被致巡移通

行候間、書面之人馬并川渡等

無遅滞之様支度可有之候、以上

於北条無量院

遊行上人役者

三月廿九日 修 領 軒

常州北条無量院より

同国下妻新福寺に至る

右宿々村々

問屋中

名主中

【読み下し文（読み方）】

覺え

御朱印

一 伝馬 五拾疋

内 貳拾七疋人足に代える

又 貳疋先使入用別紙に記す

一 人足 五拾人

右は遊行上人来る四月五日、当初

發駕、裏書之通り巡り移り通

行候間、書面之人馬ならびに川渡等

遅滞無く候様支度これ有るべく候、以上

北条無量院に於いて

遊行上人役者

三月廿九日 修 領 軒

常州北条無量院より

同国下妻新福寺に至る

右宿々村々

問屋中

名主中

【解説文（白文）】

巡移覺

一 四月五日ち 掛馬万徳寺 逗留
 同九日迄

一 同九日ち 根本阿弥陀寺 逗留
 同十三日迄

一 同十三日 龍ヶ崎 一泊

一 同十四日ち 嶋名妙徳寺 逗留
 同廿一日迄

一 同廿一日 吉沼覺心寺 一泊

一 四月廿二日 下妻新福寺 逗留

右之通二候、尤風休小休等者

先使之僧見斗可相定事

【読み下し文（読み方）】

巡り移り覺

一 四月五日ち 掛馬万徳寺 逗留
 同九日迄

一 同九日ち 根本阿弥陀寺 逗留
 同十三日迄

一 同十三日 龍ヶ崎 一泊

一 同十四日ち 嶋名妙徳寺 逗留
 同廿一日迄

一 同廿一日 吉沼覺心寺 一泊

一 四月廿二日 下妻新福寺 逗留

右之通りに候、尤も風休小休等は

先使之僧見斗い相定めぬべき事